

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株) 医学書院 販売・PR 部 TEL 03-3817-5696

誌名 medicina (月刊)

巻号 第 62 巻 第 06 号 2025 年 5 月号
発行 B5 判 17,500 部 オフセット
広告締切 2025 年 03 月 27 日
発行予定 2025 年 05 月 12 日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区 分	論 文 題 名	執 筆 者 名	所 属
特集	特集／抗菌薬の選び方・変え方・やめ方	中村 造	東京医科大学病院 感染制御部・感染症科
	I. 抗菌薬の選び方		
	1) 抗菌薬治療の原則	冲中 敬二	国立がん研究センター東病院 感染症科
	I-1. 薬剤編		
	2) カルバペネム	大澤 良介	亀田総合病院 感染症科
	3) ピペラシリンタゾバクタム	原田 壮平	東邦大学 微生物・感染症学講座
	4) ニューキノロン	倉員 侑己・倉井 華子	静岡がんセンター感染症内科
	5) バンコマイシン・ダプトマイシン	森 伸晃	昭和大学内科学講座臨床感染症学部門
	6) メトロニダゾール・クリンダマイシン	酒匂 崇史・荒岡 秀樹	虎の門病院 臨床感染症科
	7) 併用薬としてのアミノグリコシド、リファンピシン	坂本 光男	川崎市立川崎病院 感染症内科
	8) 抗菌薬を使わなくとも良い場合	河瀬 京太郎・岡本 耕	虎の門病院 臨床感染症科・東京科学大学 感染症内科
	I-2. 疾病編		
	9) 咽頭炎の初期治療	竹林 康幸	東京医科大学病院感染制御部・感染症科
	10) 細菌性肺炎の初期治療	竹林 康幸	東京医科大学病院感染制御部・感染症科
	11) 胆道感染の初期治療	臺 剛一	諏訪中央病院 総合内科
	12) 尿路感染と Urosepsis の初期治療	臺 剛一	諏訪中央病院 総合内科
	13) 蜂窩織炎と壊死性筋膜炎の初期治療	野畑 享太郎	TMG あさか医療センター 総合内科
	14) 急性胃腸炎の初期治療	野畑 享太郎	TMG あさか医療センター 総合内科
	II. 経過中に抗菌薬をどう変えるか		

連載	15) MRSA 感染症の経口薬スイッチ	細田 智弘	大阪大学医学部附属病院 感染制御部・感染症内科
	16) 感染性心内膜炎の経口スイッチ	小西 啓司	東京医科大学病院 感染制御部
	17) 化膿性椎体炎の経口スイッチ	土屋 真希	東京医科大学茨城医療センター感染制御部
	18) MSSA 感染症にセファゾリンが効果不十分な時	渡邊 裕介	佐賀大学医学部附属病院 感染制御部
	19) 感受性結果に使いたい抗菌薬がない場合	的野 多加志	順天堂大学 総合診療科学講座
	20) 被疑薬が抗菌薬の場合	池田 麻穂子	東京科学大学 呼吸器内科
	21) 肺炎が良くならないとき	立石 知也	国立国際医療研究センター国際感染症センター
	22) 尿路感染症が良くならないとき	守山 祐樹	大阪大学医学部附属病院 国際感染症センター
	III. 治療をいつ止めるか		
	23) 長期抗菌薬療法が必要な感染症の治療終了の判断	秋根 大・笹原 鉄平	茨城県立中央病院 内科・自治医科大学附属病院 感染制御部
	24) 致死的重症感染症の治療終了の判断	阪本 直也	都立墨東病院 感染症科
	25) CRP を指標とした治療終了の判断	佐田 竜一	大阪大学医学部附属病院 感染制御部
	26) プロカルシトニンを指標とした治療終了の判断	今井 一男	埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科
	日常診療で役立つ 皮膚科治療薬の選びかた・使いかた	松田 光弘	中部ろうさい病院 リウマチ・膠原病科
	知らないとヤバイ！ リウマチ・膠原病のアレやコレ	猪飼 浩樹	
	明日から実践できる！ 臨床医のための腎臓領域超音波（Nephro POCUS）	吉田 圭佑・谷澤 雅彦	聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科
	ここが知りたい！ 欲張り神経病巣診断	難波 雄亮	難波メディカルクリニック
	目でみるトレーニング		

特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。